

## ◆ 河川整備計画とは

河川法（第16条の2）に基づき、河川管理者が定める法定計画で、具体的な河川整備の内容を明らかにするものです。

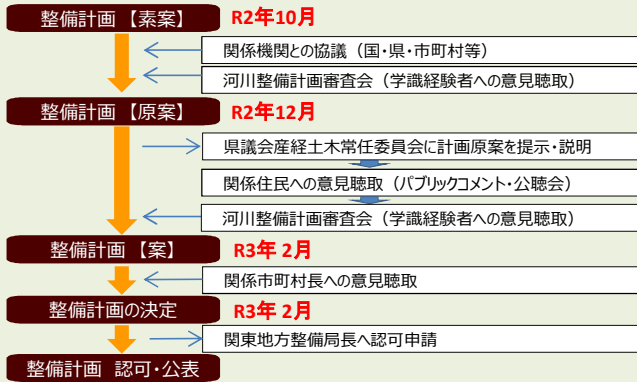
### 【河川整備計画に定める事項】

河川整備の目標や、具体的な河川の整備の実施に関する事項を明記します。

- ① 圏域の概要 (どのような地域か)
- ② 圏域の課題 (どのような課題があるのか)
- ③ 計画対象期間 (いつまでに完成させるか)
- ④ 計画の目標 (どの程度の洪水に対応させるか)
- ⑤ 改修区間・改修方法 (どの区間を、どのような方法で改修するのか) 等

### 【河川整備計画の策定までの流れ】

『河川整備計画』の策定にあたっては、学識経験者の意見聴取(河川整備計画審査会)や地域住民の意見聴取(パブリックコメント・公聴会等)して計画に反映を行うとともに、地方公共団体の長からの意見聴取を実施します。

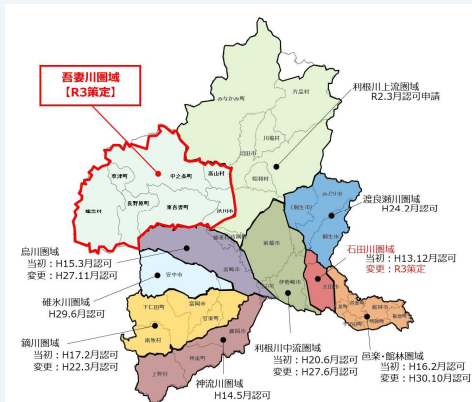


### 【河川整備計画の圏域区分】

群馬県における利根川水系河川整備計画は、地域の風土や文化、また河川の特性等を考慮し、県内を10圏域に分割しています。

これまで、10圏域のうち8圏域で河川整備計画を策定済、1圏域で認可申請手続中であり、今回、吾妻川圏域が策定されると利根川水系10圏域全てが策定済となります。

※ 社会情勢の変化、災害の発生状況、河川整備の進捗状況等を適切に反映できるよう、適宜その内容について点検を行い、概ね10年を目安に見直します。



### 【河川整備計画に定める事項】

#### ① 圏域の概要 (どのような地域か)

- 吾妻川圏域は、大部分が山間地域であり、名所景勝地も多く自然豊か
- 当圏域内の河川は、吾妻川本川をはじめ、支川には白砂川、名久田川、四万川などがあり、その多くは深い谷を刻んで流れる山地河川を形成 (77河川1湖沼、総延長469.3km、流域面積1,352km<sup>2</sup>)

#### ② 圏域の課題 (どのような課題があるのか)

- ダム建設や河川改修により洪水被害は減少してきているものの、未改修区間等においては氾濫が発生しており、引き続き洪水を安全に流下させるための対策が必要
- 利根川上流圏域・中流圏域では流下能力を向上させるため整備中であり、これらの進捗を踏まえた対策が必要

#### ③ 計画対象期間 (いつまでに完成させるか)

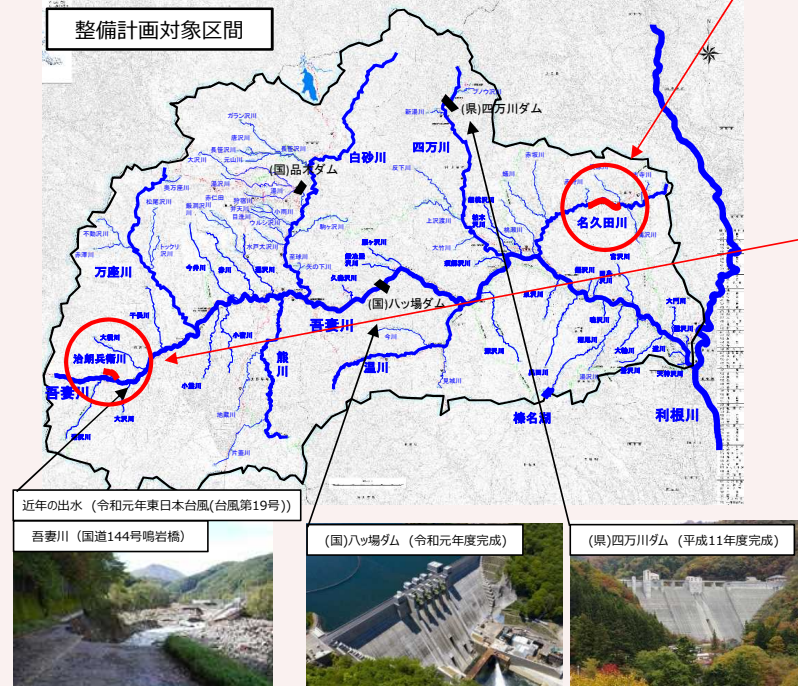
- 令和3年度から令和22年度までの20年間

#### ④ 計画の目標 (どの程度の洪水に対応させるか)

- 利根川上流圏域河川整備計画で目標とする治水安全度と整合を図るとともに、支川では、年超過確率1/5から1/10程度の洪水で発生する家屋浸水被害を解消

#### ⑤ 改修区間・改修方法 (どの区間を、どのような方法で改修するのか)

- 流下能力が不足している区間について、河道の拡幅・掘削や放水路整備等を実施
- 利根川上流圏域・中流圏域の整備進捗や流下能力を踏まえて整備
- 工事実施にあたり、自然環境や親水性に配慮



名久田川(高山村大字尻高)



治部兵衛川(嬭恋村大字田代)

